

低分子ゲルの基礎と活用法、最新動向

講師：鈴木 正浩氏

信州大学大学院 総合医理工学研究科

総合理工学専攻 教授

ゲルは、多量の溶媒を含みながら、粘性状態から非常に硬い個体状態まで幅広い性質を持つことができます。そして、ゲルを構成している化合物の化学構造、架橋点の制御、溶媒などを的確に分子設計することで様々な機能を有するゲルが開発できます。ゲルは、一般的に高分子化合物からなるものがほとんどですが、低分子化合物によって形成される場合もあります（低分子ゲル）。このような低分子化合物は、低分子のゲル化剤と呼ばれ、研究開発が急速に進んでいます。

本講演では、ゲルの基本的な概念、低分子ゲルの基礎から応用まで解説します。高分子ゲルとの比較や今後の展望について述べます。

【経歴】1997年3月 信州大学大学院工学系研究科博士後期課程 生物機能工学専攻 修了、1997年4月 日本学術振興会特別研究員、2000年4月 米ペンシルバニア州立大学 博士研究員（T.E.Mallouk 教授）、2001年4月 信州大学 助手
2007年4月 信州大学 准教授、2015年4月 信州大学 教授

【所属学会】日本化学会・高分子学会・繊維学会・アメリカ化学会など

| | | |
|------|---|---|
| 開催日時 | 2021年1月25日（月）13：30～16：30 | ※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 |
| 受講料 | 40,000円＋税 ※資料付 * メルマガ登録者は36,000円＋税 * アカデミック価格 24,000円＋税 | |

*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込で申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、2名目は無料、3名目以降は半額です。
★【参加対象者】高分子ゲルや低分子ゲルあるいは新素材開発に興味がある方、食品、医薬品、化粧品、化学産業にかかわる方で、理系大学の卒業程度の知識があれば十分理解できます。★【セミナーで得られる知識】ゲルに関する基本的な概念（高分子ゲルを含む）低分子ゲルの基礎と応用、高分子ゲルとの違い、低分子ゲル化剤の分子設計、低分子ゲルの最近の研究

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

| | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. ゲルに関する基礎知識 | 2. 4 低分子ゲル形成の駆動力 |
| 1. 1 ゲルとは？ | 2. 5 低分子ハイドロゲル化剤？ |
| 1. 2 ゲルの特性と用途 | 2. 6 低分子ゲル化剤の分子設計 |
| 1. 3 ゲルの考え方（分類） | 2. 7 低分子ゲルの産業応用 |
| 1. 4 高分子ゲルと低分子ゲル | |
| 2. 低分子ゲルと低分子ゲル化剤 | 3. 低分子ゲルの最新の動向（学術的観点から） |
| 2. 1 低分子ゲル化剤とは何か？ | 3. 1 機能を持つ低分子ゲル |
| 2. 2 低分子ゲルの作製 | 3. 2 低分子ゲルを使った材料 |
| 2. 3 低分子ゲル中での低分子ゲル化剤のふるまい | 3. 3 その他 |
| | 4. 今後の展望 |

| | | | |
|-------------------|------------------|-------------------|------------|
| 弊社記入欄 | | ウェビナー申込書 | |
| セミナー名 | | 低分子ゲルの基礎と活用法、最新動向 | |
| 所定の事項にご記入下さい | 会社名（団体名） 住所 〒 | TEL : | |
| メルマガ会員、登録希望の場合は○↓ | | FAX : | |
| | | E-mail : | |
| 会員登録済み | 新規登録希望 | 部署 | 役職 |
| | | 氏名 | |
| お支払方法 | 銀行振込・その他 | お支払予定 | 202 年 月 日頃 |

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2021年1月25日（月）開催

低分子ゲルの基礎と活用法、最新動向

講師：鈴木 正浩氏

信州大学大学院 総合医理工学研究科
総合理工学専攻 教授

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声がかかる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。